

平成30年9月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
個人 1	8 番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. 民間との連携で空き駐車場の活用を 2. 市民の総意で唐竹小学校の今後の有効活用を
個人 2	10 番 鵜飼 貞雄 議員	一括	1. 駅前賑わい創出事業が波及する市内商工振興への具体的な施策について 2. 小中学校のエアコン設置について 3. 児童虐待根絶に向けた取り組みについて
個人 3	13 番 早川 直彦 議員	一括	1. 家庭系ごみ排出量削減とごみ処理有料化の考えについて問う 2. 夏季における市内小中学校の猛暑日対策とエアコン設置について問う 3. 災害時における高齢者への情報伝達と災害時の廃棄物処理について問う
個人 4	6 番 蟹井 智行 議員	一括	1. 「デジタル教科書」について 2. 「イングリッシュキャンプ in とよね」について 3. 「学校における食物アレルギー」について 4. 小中学校の普通教室へのエアコン設置について
個人 5	7 番 宮本 英彦 議員	一問 一答	1. ひまわりバスの再編計画と「チョイソコとよあけ」について
個人 6	2 番 後藤 学 議員	一問 一答	1. 公共施設の維持・更新はどう進めるのか 2. 保育園に公立・民間の格差はないか 3. 柿ノ木周辺地区の産業立地について
個人 7	14 番 山盛さちえ 議員	一問 一答	1. 将来にツケを回さない行財政運営ができて いるか？ 2. 子ども子育て支援の今後について問う 3. 市独自の「未婚のひとり親に対する寡婦（夫） 控除みなし適用」の早急な実施を求めて
個人 8	19 番 三浦 桂司 議員	一括	1. 自然災害に備えて（気象観測情報提供サー ビス） 2. 防災計画を実効性のあるものにするために 3. 財政調整基金などの活用で緊急対策を
個人 9	4 番 清水 義昭 議員	一括	1. 過去に行った個人質問の結果と進捗状況に ついて問う（その1）

個人 10	20 番 一色美智子 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児がんの早期発見について 2. 不育症の支援について 3. フレイル予防について
個人 11	5 番 近藤ひろひで議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民の民泊の状況について 2. 複数世代で暮らしている市民の皆様について
個人 12	9 番 近藤 善人 議員	一問 一答	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの安心・安全体制について
個人 13	12 番 近藤 千鶴 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消費者教育の充実について 2. 交通安全対策について
個人 14	1 番 富永 秀一 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> 1. エアコン設置教室に日射対策を 2. 設置型仮設給水タンクの準備を 3. 土砂災害に対する情報提供、備えを 4. コミュニティFM開設の働きかけを 5. ペーパーレス化の推進を
個人 15	11 番 村山 金敏 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当市の生活基盤の要望状況・整備状況について質問いたします
個人 16	3 番 郷右近 修 議員	一括	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒が授業に集中できる環境を 2. 国民健康保険税の負担軽減をもとめて

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	/ 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	民間との連携で空き駐車場の活用を
要 旨	<p>昭和 40～50 年代に土地区画整理事業などでまとまった住宅が供給され人口が増加、大都市近郊の住宅都市として発展してきた本市。市街化区域における人口密度は、県内で 2 番目に高い状況になっています。近年は、入居時期をほぼ同じくした世代が一斉に高齢化し、住宅総数に占める空き家率 (10.8%) は年々高くなる傾向にあります。多くの市民が、心豊かに“ずっと豊明で住み続けたい”と思う持続可能なまちを目指すためには、本市が住宅都市として質の高い居住環境を有するまちである、と市民が実感できることが大切です。今回は「駐車場」に焦点を絞って、質問します。</p> <p>自動車を複数台所有する家庭が増え、特に住宅密集地では訪問者の車を駐車するスペースの確保に苦慮、やむなく路上駐車→駐停車違反の反則切符の交付となってしまう事例が頻繁に見受けられ、頭を悩ませています。</p> <p>① 職員が訪問先で駐車場を確保できない場合、どのような対策をとられていますか？</p> <p>② 解決策の一つとして、駐車場予約システムを行なっている民間事業者と連携し、公共施設や個人宅、店舗などの駐車場で空いている時間帯を有料で貸し出す制度を取り入れては如何ですか？</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	1 番 2 号		9 時 00 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市民の総意で唐竹小学校の今後の有効活用を
要 旨	<p>双峰小学校と唐竹小学校の統合による新設校の開設（平成 33 年 4 月）に向けた検討のスケジュールが示され、開設準備委員会で準備が進められています。しかし、統合した後の唐竹小学校施設の活用についての検討スケジュールは見えていません。</p> <p>人口が減っていく時代には、地域の人たちが「自分たちの頭で考え、自分たちの責任で決め、実行する」本当の“自治”が益々求められてきます。一人ひとりがいかに“自分ごと”として、いろんな形でまちづくりに関わっていけるか、行政はその仕組みづくりと、地域に出向いて市民と共にわかりやすく丁寧に練り上げていくことが重要と考えます。唐竹小学校の今後の活用方法の検討を一つの事例にあげ質問します。</p> <p>① 今後の唐竹小学校の有効活用について、市の基本方針をお答えください。</p> <p>② 検討から決定するまでのスケジュールはどのようになっていますか？</p> <p>③ 市民との意見交換会開催案内の対象を、唐竹小学校区に限定にした理由は？</p> <p>④ 公共施設アセットマネジメントとの関わりはどうなっていますか？</p> <p>⑤ 市の素案を作成する早い段階から計画立案までに、市民の総意を練り上げていくことが「自治」には重要だと考えます。市の見解をお聞かせください。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年8月13日
	2 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年8月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	駅前賑わい創出事業が波及する市内商工振興への具体的な施策について
要 旨	<p>前後駅前で開催されている夜カフェも今年でスタートから3年目を迎えます。豊明市の玄関口でもある前後駅の活性化が、市全域へ広がることを目標に有志が活動しています。</p> <p>この3年間で、賑わい創出に関しては期待以上の成果が出ていると思います。この賑わいを、今後は市内活性化にどのような形で繋げていくか、システム構築をする時期に来ていると思います。</p> <p>そこで、今後の市としての考えも含め、以下の点をうかがいます。</p> <p>1. 夜カフェの取り組み実績について。</p> <p>2. 夜カフェを核とした今後の市内活性化の展望について。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年8月13日
	2番 2号		9時00分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年8月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	小中学校のエアコン設置について
要 旨	<p>2020年6月までに、市内小中学校全12校の普通教室にエアコンを設置すると8月2日に発表されました。</p> <p>教育環境整備の視点のみならず、子どもの健康・生命を守る目的からも、今回のエアコン設置事業は、市長をはじめとした行政の賢明な判断だと思えます。</p> <p>この度は、限られた時間の中で、予算や工期等を含めた事業計画をされたと思えます。そこで、本事業が円滑に進むためにも、以下の点について伺います。</p> <p>1. 本事業の予算額について</p> <p>2. 2020年6月までのスケジュールについて</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年8月13日
	2番 3号		9時00分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年8月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	児童虐待根絶に向けた取り組みについて
要 旨	<p>昨今、児童虐待の報道が後を絶たず胸が締め付けられます。本年3月2日東京目黒区のアパートで、5歳女児が虐待により死亡した事件は、目を追うごとに事件の内容が晒され、目を背けたくなるような報道が繰り返されました。</p> <p>児童虐待は、件数の最も多い心理的虐待から、身体的虐待、育児放棄、性的虐待など年々増加傾向にあります。今後、このような被害を増やさないためにも、できる取り組みはあると思います。</p> <p>そこで、児童虐待防止に向けた市のお考えを含め伺います。</p> <p>1. 児童虐待を把握する方策について</p> <p>2. 警察や県児童相談センター等、関係機関の連携はどのようにしていますか</p> <p>3. 児童虐待を防ぐための具体的な施策について</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	3 番 / 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 8月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	家庭系ごみ排出量削減と ごみ処理有料化の考えについて問う																					
要 旨	東部知多衛生組合の構成市町である東浦町が平成31年4月よりごみ処理有料化を実施することになった。																					
	豊明市においても環境審議会で豊明市家庭系ごみ減量化実施計画の策定作業中で、今年度中には策定される予定である。																					
	8月6日に開催された第3回環境審議会で、以下のようなごみ減量化目標が示された。																					
	平成29年度の1人1日当たりの家庭系ごみの量(資源を除く)は503gで、平成34年度における可燃ごみの量20%減量を最終目標とし、表1のとおり各年度に中間目標を定める。																					
表1 ごみ減量の目標値																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th>1人1日当たりの 家庭系ごみの 量(g/人・日)</th> <th>可燃ごみの 減量率</th> <th rowspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年</td> <td>503</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>31年</td> <td>479</td> <td>5%</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">中間目標の達成状況を判断</td> </tr> <tr> <td>32年</td> <td>456</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>33年</td> <td>433</td> <td>15%</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">最終目標の達成状況を判断</td> </tr> <tr> <td>34年</td> <td>410</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	1人1日当たりの 家庭系ごみの 量(g/人・日)	可燃ごみの 減量率		平成29年	503	—	31年	479	5%	中間目標の達成状況を判断	32年	456	10%	33年	433	15%	最終目標の達成状況を判断	34年	410	20%
年 度	1人1日当たりの 家庭系ごみの 量(g/人・日)		可燃ごみの 減量率																			
	平成29年	503	—																			
31年	479	5%	中間目標の達成状況を判断																			
32年	456	10%																				
33年	433	15%	最終目標の達成状況を判断																			
34年	410	20%																				

ごみ処理手数料の有料化については、まずは有料化以外の施策によるごみの減量化を進め、減量目標の達成状況により、有料化の導入を検討する。

具体的には、平成32年度の間目標である10%が達成できない場合及び平成34年度の最終的な減量化目標である20%が達成できない場合にはごみ処理手数料の有料化の導入を検討する。

環境審議会の中で具体的な目標が示されたことから、家庭系ごみ排出量削減とごみ処理有料化の考えについて問う。

① 表2の上位10位の市町の中で、幸田町、大口町、犬山市、長久手町はごみ処理を有料化しており、その効果で排出量を削減しているとも言える。

有料化していない豊明市で、20%の目標は高すぎる設定ではないのか？

② どのような方法を用い、20%削減を実現するのか？

③ 上位10位の市町の中には、独自に剪定枝・草・竹を回収しているところもある。20%削減を目指すなら剪定枝等の回収を実施すべきではないのか？

また、家庭から出る剪定枝を土壌改良材などに有効活用するため、細かく砕いてチップ化できる剪定枝粉砕機を貸し出す考えはないのか？

④ 県内の自治体の中に、ごみ袋に広告を掲載しているところもある。実施する考えはないのか？

⑤ 県内の自治体でごみ袋に名前など記入しているところもあるが、導入する考えをもっているのか？

⑥ 県内54自治体のうち、22自治体が有料化しており、実施率は40.7%である。目標が達成できない場合は、ごみ処理手数料の有料化をするのか？

また、目標が達成できた場合は、有料化はしないということなのか？

⑦ 東浦町は1ℓ当たりの手数料として1円とした。豊明市が東浦町と同様な方法でごみ処理手数料の有料化の導入した場合、どれぐらいの手数料収入となるのか？また、ごみ袋を管理するためのごみ処理手数料徴収業務委託料はいくらになるのか？

⑧ 市民への周知はどのように行なうのか？また、市民の意見が削減目標の変更などに反映されるのか？

【資料】

表2 平成28年度ごみ排出量の少ない上位市町と構成市町の状況

1人1日当たりの家庭系		市町村名	有料化している自治体の1ℓ当たり手数料の額	有料化導入年月
順位	ごみの量(g/人・日)			
1	408	幸田町	1.0円/ℓ	S48
2	411	大口町	0.31円/ℓ	H20.4
3	436	江南市		
4	455	扶桑町		
5	456	犬山市	0.66円/ℓ	H21.12
6	457	小牧市		
7	460	岩倉市		
8	473	長久手市	0.44円/ℓ	H24.1
9	482	尾張旭市		
10	493	名古屋市		
11	497	豊明市		
19	526	大府市		
20	528	東浦町	※1.0円/ℓ	H31.4より
32	556	阿久比町		
	527	県全体		

出典:平成28年度一般廃棄物処理事業実態調査(愛知県)

※上位10市町の中で手数料を有料化している市町は幸田町、大口町、犬山市、長久手市です。

※有料化している自治体の1ℓ当たり手数料の額は指定ごみ袋(大)の場合です。

※ 東浦町は平成31年4月よりごみ処理有料化を実施します。

参考 県内の既有料化市町村の手数料の額(指定ごみ袋(大)の場合)

	市町村名	ごみ袋大(ℓ)	円/枚	円/ℓ	その他
1	大口町	45	14	0.31	
2	岩倉市	30	11	0.37	※11円/枚前後
3	知立市	35	13	0.37	
4	日進市	35	15	0.43	
5	みよし市	35	15	0.43	
6	東郷町	35	15	0.43	
7	長久手市	34	15	0.44	
8	津島市	40	20	0.5	
9	田原市	45	22.5	0.5	H30.2より導入
10	愛西市	40	20	0.5	
11	弥富市	40	20	0.5	
12	あま市	40	20	0.5	
13	大治町	40	20	0.5	
14	蟹江町	40	20	0.5	
15	飛島村	40	20	0.5	
16	犬山市	45	30	0.67	
17	碧南市	45	45	1.0	一定量無料
18	幸田町	45	45	1.0	
19	知多市	45	50	1.11	H29.4より導入
20	常滑市	45	50	1.11	
21	高浜市	35	40	1.14	一定量無料
22	東海市	40	110	2.75	一定量無料

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	3 番 2 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	夏季における市内小中学校の猛暑日対策と エアコン設置について問う
要 旨	<p>気象庁は、本年 7 月天候について、「豪雨と猛暑はそれぞれ 30 年に 1 度よりも発生確率が低いという意味で異常気象だ」と総括した。名古屋の月平均気温は平年よりも 2.9 度高い 29.3 度、最高気温が 35 度以上の猛暑日は月の半分を超える 16 日であった。(表 参照)</p>
<p>表：気象庁HPより 各種データ・日ごとの値から作成 (名古屋)</p>	
<p>7 月 17 日には、豊田市の小学 1 年生の男児が学校近くの公園で、午前中にあった校外活動から教室に戻った後、容体が悪化し熱中症が原因で亡くなった。</p>	

このような背景から8月2日に全小中学校12校の普通教室にエアコン設置を発表した。

猛暑による児童生徒の命にかかわる状況を、今後、どのように対応していくのか。導入決定したエアコン設置の方法などについて問う。

① 7月・8月の市内小中学校での授業や部活動などで猛暑が原因による熱中症は発生したのか？また、その人数と発生状況は？

② 7月・8月の猛暑の対策として、どのような安全対策を実施してきたのか？
また、9月以降の安全対策は？（登下校時・授業中・部活動など）

③ エアコン設置は、市内小中学校の図書室に設置しているガスヒートポンプエアコンなのか？それとも家庭用エアコンなど簡易的なものを検討しているのか？

④ 猛暑日に安心して体育指導を実施するためや、災害時における避難所での熱中症を防止するため、屋内運動場（体育館）にエアコンを設置する考えは？
また、普通教室にエアコンが設置された場合、災害時に普通教室を避難所として開放する考えは？

⑤ 平成33年3月末に廃校予定の唐竹小学校にエアコンを設置するのか？
また、廃校後のエアコンの活用方法は？

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	3 番 3 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 8月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	災害時における高齢者への情報伝達と 災害時の廃棄物処理について問う
要 旨	平成30年6月28日から7月8日に西日本を中心に発生した 平成30年7月豪雨は、死者数が200名を超え、住家の全損や 浸水被害、ライフライン、産業など、平成最悪の豪雨災害となった。 岡山県倉敷市真備町地区の浸水で、亡くなった人のほぼ9割が自宅で見つ かったと報道された。その内容は、被害を受けたのは高齢者に集中し、足が不自 由な人も多く、発見場所は寝室や居間、台所などで、ほとんどが1階で水にの み込まれたとみられる。上階に逃げる「垂直避難」ができない災害弱者が犠牲 になった可能性が高いと書かれていた。 また、平成30年7月豪雨で水害被害にあわれた住家から出された水害ごみ が周辺道路や住家近くなどを占領し、また、分別されずに出されたことにより 異臭やその処理に時間がかかるなどの問題が浮き彫りになった。 災害時における高齢者への情報伝達と災害時の廃棄物処理について問う ① 災害時の高齢者への情報伝達についてどのように実施するのか？ また、スマートフォンなど情報伝達ツールの使えない高齢者への対応は？ ② 現在、豊明市災害廃棄物処理計画を策定中であるが、震災後・水害後の災 害ごみについての考えと、市民への周知方法や災害ごみの受け入れ方法は？

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	4 番 2 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 蟹井 智行

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

事 項 (件名)	「イングリッシュキャンプ in とよね」について
要 旨	<p>今年の「イングリッシュキャンプ in とよね」は、8月28日(火)から8月30日(木)の日程で行われます。12人の中学生が参加します。豊根中学校の生徒との交流も英語で2時間でき、これは、たいへん素晴らしく、よい内容だと思います。</p> <p>私は、先月7月24日(火曜日)に月岡修一議員とともに、東京都北区役所を会派「新緑会」の視察で訪れました。ここを訪れた理由は、東京都北区は、区立中学2年生を対象に「イングリッシュ・サマーキャンプ in 那須」という事業を平成14年度から、すでに16年も取り組んでおられるからです。そこから何か豊明市のイングリッシュキャンプに参考になることがないだろうか考えたからです。北区のやり方のよいところは、基本的に中学校2年生全員を2泊3日のイングリッシュキャンプに連れて行くというところです。生徒が英語を好きだろうが、嫌いだろうが関係ないのです。そして、外国人留学生とグループを組ませて、2泊3日を過ごさせるというところです。留学生ですから、中学2年生と年齢も近いということもあり、すぐに打ち解けてしまうのです。</p> <p>豊明市にある桜花学園大学には、学芸学部英語学科という学科があります。この英語学科の学生は毎年30人ぐらいの学生が入学していますが、豊明市のイングリッシュキャンプに活用する方法はないのでしょうか。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	4 番 3 号		9 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 蟹井 智行

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

事 項 (件名)	「学校における食物アレルギー」について
要 旨	<p>愛知県は、平成 28 年 2 月に「学校における食物アレルギー対応の手引」を公表しました。</p> <p>これは、学校における食物アレルギー事故防止の徹底を図り、食物アレルギーを有する児童生徒を含めた全ての児童生徒が、学校生活を安全・安心に過ごすことを目的に、市町村教育委員会、学校及び調理場において、食物アレルギー対応に関する基本方針やマニュアル等を作成する際の参考となるよう、愛知県として示したものです。全部で 71 ページありますが、その 17 ページに、「食物アレルギー対応に関する委員会を設置します。」とあります。</p> <p>市町村教育委員会は、学校における食物アレルギー対応についての方針を明示し、学校関係者、学校給食関係者、医療関係者、市町村を管轄する消防機関、保護者、市町村教育委員会等が共通認識をもって食物アレルギーの対応に当たることができるようにする必要があります。</p> <p>そのために、市町村教育委員会に食物アレルギー対応に関する委員会（名称は適宜）を設置し、定期的に協議の場を設けるよう書かれています。</p> <p>豊明市には、この「食物アレルギー対応に関する委員会」が設置されていますか。されていないなら、その理由も教えてください。今後「食物アレルギー対応に関する委員会」が設置される予定があるのかも教えてください。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	<input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	5 番 1 号			9 時 01 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 宮本 英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	ひまわりバスの再編計画と「チョイソコとよあけ」について																																																																																						
要 旨	平成 29 年 8 月に策定された豊明市地域公共交通網形成計画にもとづき「ひまわりバス再編計画」(案) が示されました。さらに、7 月 24 日、 アイシン精機とスギ薬局によるデマンド型公共交通「チョイソコとよあけ」の実証実験がスタートしました。そこで、「ひまわりバス再編計画」と「チョイソコとよあけ」に関する具体的な内容について一般質問いたします。																																																																																						
	1. 再編後のひまわりバス路線等について																																																																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">現行の運行形態</th> <th colspan="4">再編後の運行形態</th> </tr> <tr> <th>開始</th> <th>終了</th> <th>1 便 時間</th> <th>便数</th> <th>開始</th> <th>終了</th> <th>1 便 時間</th> <th>便数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1号A</td> <td>7時45分</td> <td>18時28分</td> <td>72分</td> <td>4便</td> <td>赤ルート</td> <td>6時45分</td> <td>20時00分</td> <td>74分</td> <td>4便</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>90分</td> <td>3便</td> <td>豊明駅経由</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>100分</td> <td>4便</td> </tr> <tr> <td>2号A</td> <td>8時15分</td> <td>19時38分</td> <td>71分</td> <td>3便</td> <td>青ルート</td> <td>6時55分</td> <td>20時00分</td> <td>70分</td> <td>5便</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>98分</td> <td>4便</td> <td>豊明駅経由</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>100分</td> <td>4便</td> </tr> <tr> <td>3号A</td> <td>7時45分</td> <td>18時13分</td> <td>44分</td> <td>5便</td> <td>緑 奇数便</td> <td>6時55分</td> <td>19時40分</td> <td>35分</td> <td>8便</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>55分</td> <td>5便</td> <td>偶数便</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>7便</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>17分</td> <td>2便</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	現行の運行形態				再編後の運行形態				開始	終了	1 便 時間	便数	開始	終了	1 便 時間	便数	1号A	7時45分	18時28分	72分	4便	赤ルート	6時45分	20時00分	74分	4便	B	"	"	90分	3便	豊明駅経由	"	"	100分	4便	2号A	8時15分	19時38分	71分	3便	青ルート	6時55分	20時00分	70分	5便	B	"	"	98分	4便	豊明駅経由	"	"	100分	4便	3号A	7時45分	18時13分	44分	5便	緑 奇数便	6時55分	19時40分	35分	8便	B	"	"	55分	5便	偶数便	"	"	"	7便	C	"	"	17分	2便					
現行の運行形態				再編後の運行形態																																																																																			
開始	終了	1 便 時間	便数	開始	終了	1 便 時間	便数																																																																																
1号A	7時45分	18時28分	72分	4便	赤ルート	6時45分	20時00分	74分	4便																																																																														
B	"	"	90分	3便	豊明駅経由	"	"	100分	4便																																																																														
2号A	8時15分	19時38分	71分	3便	青ルート	6時55分	20時00分	70分	5便																																																																														
B	"	"	98分	4便	豊明駅経由	"	"	100分	4便																																																																														
3号A	7時45分	18時13分	44分	5便	緑 奇数便	6時55分	19時40分	35分	8便																																																																														
B	"	"	55分	5便	偶数便	"	"	"	7便																																																																														
C	"	"	17分	2便																																																																																			
	2. 地域路線「チョイソコとよあけ」及び「館ルート」について。																																																																																						
	3. 新公共交通網の財政負担について。																																																																																						
	4. 今後の日程について。																																																																																						
	以上																																																																																						

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 8 月 13 日
	6 番 1 号		10 時 49 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	公共施設の維持・更新はどう進めるのか
要 旨	<p>平成26年4月の総務省通知を受けて、豊明市では矢継ぎ早に公共施設白書や総合管理計画、長寿命化計画が作成されました。</p> <p>その内容は衝撃的で、施設を予防保全型管理に改めるなど長寿命化を図り、コストの削減を図っても、今後80年間の修繕・更新費用は、近年の投資的経費のおよそ2倍、年平均13億円と見込まれています。</p> <p>もし、このシミュレーションが正しいとすれば、今後、高齢化が進んで福祉関係費が増大する一方、納税する生産年齢人口が減少するなかで、市財政が立ち行かなくなることがはっきりしたことになります。</p> <p>そうであれば、公共施設の見直しだけでなく、行政全般の早急な見直しも必要になって、市民生活への影響も必至のはずです。</p> <p>しかし、現在、公共施設適正配置計画の策定が進められていますが、そうした緊張感は伝わってきません。</p> <p>公共施設更新問題は、言われているように本当に深刻な問題なのか、適正配置計画ではその解決策が示されるのか、わかりやすい説明を求めます。</p>
	<p>1. 公共施設総合管理計画・長寿命化計画の策定経緯及び内容について</p> <p>2. 同適正配置計画の現状と今後について</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 8 月 13 日
	6 番 2 号		10 時 49 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	保育園に公立・民間の格差はないか
要 旨	<p>女性の社会参加が進むにつれ、保育園への入園希望者が増えて待機児童対策が課題となっています。</p> <p>最近になって、小規模保育や事業所内保育という形で民間の保育への依存が高まりつつありますが、これとは別に、公立保育園の民営化が、保育需要や質の向上ではなく市職員の定員適正化計画を理由に、進められようとしています。</p> <p>すでに東部保育園においては、民営化の方向が事実上固まっており、今後3園ほどの民営化も計画されています。</p> <p>良質な保育サービスの提供は、児童福祉法や子ども・子育て支援法により市町村の責務とされており、保育園のあり方はそうした観点から考えられるべきものではないでしょうか。</p> <p>一般的に、民間保育園では保育士の労働条件が劣悪であったり、効率優先の保育が行われたりして保育士の定着率が低く、そのことが保育の質の公立・民間格差となっているといわれています。</p> <p>豊明市での現状、今後の見通しをどのように考えていますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育サービスに公・民格差はないか。 2. 保育体制や保育士給与に公・民格差はないか。 3. 民営化でめざすものはなにか。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 8 月 13 日
	6 番 3 号		10 時 49 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	柿ノ木周辺地区の産業立地について
要 旨	このことについては、地権者から100%の同意が得られ、順調に進んでいると聞いています。
	名古屋岡崎線が刈谷方面へ延伸すれば交通の利便性が高まり、沿線で虫食い状の開発が予想され、早い時期に工場誘致の条件整備をしておくことには、基本的に賛成です。
	ただ、17ヘクタールもの大規模開発であるため、これまで平穏であった田園地帯に大きな変化をもたらす可能性もあり、地域に問題が発生しないよう周到に進めることが必要です。
	また、この事業には市民の貴重な財源が投入されるものであり、豊明市として採算性の高い事業としなければなりません。
	事業の進捗状況と、想定される問題について質問します。
	1. 現在の進捗状況と今後の見通しはどうか。
	2. 騒音、排水、交通などの問題への対策はどう考えているか。
	3. 市費負担、税収などはどう想定しているか。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	<input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	り 番 号			11 時 29 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式	

一般質問通告書

平成30年8月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項 (件名)	将来にツケを回さない行財政運営ができていますか？
<p>要 旨</p> <p>現状においても、将来においても、多額の財源を必要とする事業・課題が山積している。豊明市はそれらを踏まえ、将来にわたって活力ある地域社会を維持するために、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。</p> <p>総合戦略は、人口ビジョンと平成31年度までに取り組む5年間の目標や具体的な施策をまとめた事業計画で構成され、市は総合計画、行政改革と合わせた、3計画を行政経営のエンジンと位置付けている。</p> <p>総合戦略と行政改革が十分機能し、成果をあげてこそ、豊明市の将来は確かなものになると考え、質問する。</p> <p>① 総合戦略にあげた4つの基本目標について、目標値が達成可能な指標の割合は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要な14歳未満の子どもの人口や法人市民税額は、目標値を大きく下まわっている。どういった対策を考えているのか？ <p>② 行政改革推進プランの進みが遅い。また、行革委員会で財政運営に関する議論がされた痕跡もない。行革委をもっと活用すべきではないか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政運営や将来の財源確保は、いつ、どこで、協議・検討されるのか？ ・行革推進プランは、将来にわたる市の長期的な適正化に資する取り組みを推進するためのものとされている。ここでいう適正化とは、具体的にどういう状況（結果）をいうのか？ 	

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	<input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	7 番 2 号			11 時 29 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式	

一般質問通告書

平成30年8月13日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項 (件名)	子ども子育て支援の今後について問う
<p>要 旨</p> <p>自治体に取り組む子育て支援策は、ファミリー層の暮らしやすさに加え、定住・移住の重要な要素にもなっている。中でも保育の質と量の確保は喫緊の課題といえる。</p> <p>本市は年度途中で増える待機児童をゼロにすることをめざし、手法はともかく、民間による小規模保育や事業所内保育の開所、東部保育園の民営化や私立幼稚園の認定子ども園への移行による定員増など、子ども・子育て支援事業計画の見直しを重ねてきた。ニーズに対応すべく努力する姿勢は評価できる。</p> <p>そこで、次期「子ども・子育て支援事業計画」の策定を前に、市の方針、方向性について質問する。</p> <p>①今後の保育需要はどのように推移すると予想しているか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その受け皿として、定員はどのくらいまで拡大するのか？ <p>②公立保育園の民営化の時期や対象園は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立園の定員はどのくらい減少することになるのか？ ・民営化とアセットマネジメントの関係はどうなるのか？ 	

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 13 日
	7 番 3 号		11 時 29 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	市独自の「未婚のひとり親に対する寡婦（夫）控除みなし適用」の早急な実施を求めて
<p>要 旨</p> <p>平成 30 年 3 月議会で、未婚のひとり親に対する寡婦（夫）控除のみなし適用の早期実現と対象事業の拡大を求めた質問で、市は、国制度に上乘せし、市独自でみなし寡婦控除を実施する。その時期は国の実施時期を確認した上で、合わせてやっていくと答弁した。</p> <p>国に確認したところ、予定していた 25 事業中 24 を 6 月～8 月に実施し、残る「子どものための教育・保育給付費負担」も 9 月開始するとのことだった。</p> <p>市は、市民への周知を理由に国との同時期実施にこだわったが、未婚のひとり親家庭が受けてきた差別的扱いをできるだけ早く解消することを願い、以下質問する。</p> <p>① 市独自事業の件数と内容は？</p> <p>みなし寡婦控除をしない事業があれば、その理由を</p> <p>② 国及び市独自事業のみなし適用実施を、いつ、どのように周知したか？</p> <p>みなし寡婦控除の申請（利用）件数は？</p> <p>③ 必要となる事業費はどのくらいを見込んでいるのか？</p> <p>（国のみなし適用事業のうち市負担額、市独自事業に要する費用）</p> <p>その財源はどのように確保するのか？</p>	

次 種 別	☑ 個人質問 8 番 1 号	受 付	平成 30 年 8 月 14 日 8 時 57 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	自然災害に備えて(気象観測情報提供サービス)
要 旨	<p>この夏発生したさまざまな自然災害に対して、大震災と風水害に分けて対応すべきだと痛感している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、ゲリラ豪雨などに備えて、気象情報提供サービスの提供を。 2、早朝避難訓練、夜間避難訓練の実施について。 3、各区防災マップの分別化(水害対策・震災対策)・防災マップ策定率は。 4、低地にある地域の水防訓練の実施。 5、各区の災害弱者救出対策、援護者名簿策定率は 6、地域が一時的に指定している避難場所は把握しているか。エアコンは。 7、車中泊の場所確保は。

次 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 8 番 2号	受 付	平成 30年 8月 14日 8時 57分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 8月 14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	防災計画を実効性のあるものにするために
要 旨	<p>生命にかかわるような災害発生時は、マニュアルが通用しない場合が多く、悠長なことは言っておれない。</p> <p>自然災害発生前後に避難するのは市民・住民で、避難所を運営するのも地域住民である。行政は情報を提供することが仕事である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、市民の防災意識の向上策は。 2、災害に対する地域間格差の解消は。 3、自助を育む防災教育(小中学生)について。 4、向こう三軒両隣意識の構築について。 5、高齢者には電話対応を。

次 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問	受 付	平成 30年 8月 14日
	8 番 3号		8 時 57分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 8月 14日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	財政調整基金などの活用で緊急対策を
要 旨	<p>市民の生命財産を守ることが、行政の存在意義がある。幸いにも当局の努力のおかげで、財政調整基金が 30 億ある。今こそ財調などを活用して安心安全対策を講じる時である。</p> <p>以下の事業をいつまでに行うのかを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、豊明駅南北連絡橋の修繕。 2、小・中学校のエアコン設置。 3、民間住宅の危険ブロック塀対策。

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 14 日
	9 番 1 号		16 時 28 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 14 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清水 義昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	過去に行った個人質問の結果と進捗状況について問う (その1)
要 旨	<p>平成 27 年 6 月から平成 28 年 9 月までの定例月議会にて、計 12 件の個人質問 (一般質問) をいたしました。</p> <p>それら 12 件を振り返り、結果および進捗についてお聞きします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①英語教育について (平成 27 年 6 月) ②本市での出産について (平成 27 年 6 月) ③ I T 端末に向けた情報提供について (平成 27 年 6 月) ④育児休業による保育所退園について (平成 27 年 9 月) ⑤災害被害を軽減するための情報提供について (平成 27 年 12 月) ⑥観光資源としての桶狭間の合戦について (平成 27 年 12 月) ⑦地域の消火設備について (平成 28 年 3 月) ⑧文化財の管理について (平成 28 年 3 月) ⑨情報戦略について (平成 28 年 6 月) ⑩大金星のまちとよあけの PR について (平成 28 年 6 月) ⑪境目への対応について (平成 28 年 9 月) ⑫駐輪場について (平成 28 年 9 月)

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 8月 15日
	10番 1号		10時00分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	小児がんの早期発見について
要 旨	<p>小児の死亡原因の第一位はがんとなっています。</p> <p>年間発症数が少ないために多くの医療機関では小児がんに対する医療経験が乏しく、適切な医療受診の遅れなどが懸念されています。</p> <p>そこで小児がんの早期発見について当局のお考えを伺います。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 8月 15 日
	10 番 2 号		10 時 00 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	不妊症の支援について
要 旨	<p>不妊症の支援について以前にも質問をしています。</p> <p>不妊症とは、2回以上の流産、死産や早期新生児死亡（生後1週間以内の赤ちゃんの死亡）を繰り返して結果的に子どもを持っていないことと定義されています。</p> <p>流産の確率は年齢とともに上がるため、晩婚や晩産化が進む近年では深刻な問題の一つでもあります。</p> <p>そこで不妊症の支援について当局のお考えを伺います。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 8月 15日
	10番 3号		10時 00分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 15 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	フレイル予防について
要 旨	<p>フレイルとは、加齢とともに心身の機能が低下して虚弱になり、要介護になる可能性が高い状態のことです。</p> <p>人生100年時代へ向かう中、医療費介護費削減のため、健康寿命の延伸が大きな鍵になります。</p> <p>そこでフレイル予防について当局のお考え伺います。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30年 8月 17日
	11番 / 号		10時 34分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 8月17日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤ひろひで

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	市内の民泊の状況について
要 旨	<p>民泊については、本年6月15日より「民泊新法」が施行されました。旅館業法を改正する形ではなく、新たな事業としてとらえているわけですが、市内に於ける登録状況及び今後を考えられる問題点等について以下の質問をします。</p> <p>1. 豊明市に民泊事業者としての登録はありますか。</p> <p>2. 民泊事業を行う場合の、本市の受付窓口は。</p> <p>3. 民泊に関するクレームの対応は。</p> <p>4. 民泊と本市の観光行政の可能性について。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 17 日
	12 番 1 号		11 時 43 分
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 17 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 近藤善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	子どもの安心・安全体制について
要 旨	<p>近年、子どもを狙う犯罪がふえてきています。ニュース等でこのような事案を目にするたびに不安になり、心を痛めます。子どもを取り巻く環境の変化、特に低学年の子どもは、幼稚園までは常に大人の保護のもと生活をしてきたものが、小学校に上がり、初めて1人または子どもたちだけで外に出ていく機会がふえていきます。そこではいろいろ怖い場面も出てくると思います。そういった場面をどうフォローしていくかが今後の課題になっていくのではないかと考えます。</p> <p>① 本市においては、不審者情報、声かけ事案等、どのような被害があり、何件くらい起きているか。</p> <p>② それらの事案に対して本市としてどのような取り組みがなされているか。また、被害児童・生徒へのフォローはされているか。</p> <p>③ 『子ども 110 番の家』について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録件数と駆け込み件数、また、コンビニへの駆け込みの把握は。 ・『子ども 110 番の家』の引き継ぎや定期的な更新を行っているか。 ・子どもたちが『子ども 110 番の家』へ訪問する取り組みについて。 ・警察庁が出している『子ども 110 番の家』のチラシの配布について。

④ 学校での防犯教室の開催について。

⑤ 保護者・学校メールによる情報提供は。

⑥ 83運動（午前8時、午後3時に子どもの登下校を見守る）について。

⑦ 学校内の安全対策について。

・警察と連携した不審者対応避難訓練の実施について。

・不審者侵入時の危機管理マニュアルの作成・整備について。

・職員室での来校者等の確認のための防犯カメラまたはインターホンカメラの設置について。

・各教室への警備保障会社直通の防犯ブザーの設置について。

⑧ 登下校の見守りのメールシステム導入について。

⑨ CAPプログラム（子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力など様々な暴力から自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラム）採用について。

⑩ 通学路の安全対策について。

・通学路へのゾーン30の導入について。

・エリアでの取り締まり強化やハンパ（凸）等の設置など、実際に車のスピードを落とす取り組みについて。

・通学路の安全点検の実施及び結果についての対応・対策について、危険箇所の改善はされているか。

・交通事故撲滅に向けての活動や取り組み等、行政としてはどのようにしているのか。

種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受 付	平成 30 年 8 月 20 日
	13 番 1 号		8 時 59 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 20 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤 千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	消費者教育の充実について
要 旨	消費者生活環境が多様化、複雑化している中で子どもや若者、高齢者の被害は減ることのない現状です。
	民法の成年年齢引き下げを見据え、実践的な消費者教育の実施を推進し一人一人が安心して消費生活を営める賢い消費者になるために、消費者として必要な知識を身につけられるよう消費者教育を徹底的に取り組むことが重要と考えます。
	そこでお伺いいたします
	①小・中学校における消費者教育についての現状と課題について
	②小・中学校における消費者教育についての今後の取り組みについて
	③若者、高齢者に対する消費者教育・啓発についての現状と課題について
	④若者、高齢者に対する消費者教育・啓発についての今後の取り組みについて
	⑤消費生活センターについて

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 20 日
	13 番 2 号		8 時 59 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 20 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤 千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	交通安全対策について
要 旨	<p>交通を取り巻く環境はさまざまな社会情勢の変化を背景に 厳しさは年々増しております。</p> <p>市民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ 交通事故防止を図っていくことは必要です。</p> <p>また、交通事故を減少させるためには事故の実態や要因を把握し、対策 をしていくことも重要と考えます。</p> <p>そこでお伺い致します。</p> <p>①市内の事故の現状について</p> <p>②啓発活動について</p> <p>③自転車保険の推進について</p> <p>④今後の交通安全運動について</p> <p>⑤生活道路の交通安全対策について</p>

種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受 付	平成30年 8月20日
	14番 3号		11時15分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 8月20日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	土砂災害に対する情報提供、備えを
要 旨	<p>西日本豪雨においては、土砂災害が発生する危険性が高く、その場合、建築物や住民に危害が及ぶおそれがあるとされる土砂災害警戒区域や、土砂災害特別警戒区域のみならず、警戒区域の指定には至らなかった急傾斜地崩壊危険箇所においても、実際に土砂崩れなどが発生しています。</p> <p>当市にも、40弱の急傾斜地崩壊危険箇所があり、その内6カ所は、土砂災害警戒区域、特別警戒区域に指定されています。</p> <p>土砂災害警戒区域などに指定されれば、住民や関係者への説明も行われ防災上も注意が払われるようですが、そうでなければ、特に住民に対する注意喚起も行われず、防災上も豪雨災害においては、何の位置づけもされていないようです。</p> <p>これまでの常識が通用しない豪雨に襲われる可能性が高まる中、土砂災害警戒区域に指定されていなくても、急傾斜地崩壊危険箇所については何らかの情報提供や防災上の位置づけをする考えはありませんか。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成30年 8月 20日
	14番 4号		11時 15分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 8月20日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	コミュニティ FM 開設の働きかけを
要 旨	<p>西日本豪雨や、東日本大震災の例を引くまでもなく、災害発生のおそれがある場合や、災害発生後において、正確で迅速な情報伝達は大変重要です。</p> <p>しかし、同報無線等を持たない当市の場合、Web やメール、広報車等、独自に広範に情報を伝達する手段は非常に限られています。</p> <p>臨時災害放送局を設置することは、大規模災害後の市民生活を支える情報インフラとして大いに役立ちますが、震災後に準備にかかるのでは、立ち上げに非常に時間がかかり、ましてや、災害発生前の防災情報を伝えることはできません。</p> <p>そこで、防災・災害情報の発信のみならず、平常時は市民への情報発信、シティプロモーションにも役立てることができる、コミュニティ FM の立ち上げを働きかけてはいかがでしょうか。</p> <p>市が独自に開設することは難しいかもしれませんが、放送のノウハウを持っているケーブルテレビ局や、地元、周辺の企業、あるいは市民有志などに働きかけてみる考えはありませんか。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 20 日
	15 番 1 号		11 時 22 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 20 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 村山 金敏

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	当市の生活基盤の要望状況・整備状況について 質問いたします
要 旨	<p>1 住民からの要望について 申請方法等は住民に周知してあるのか、その結果についても 当事者に答えを返しているのか。</p> <p>2 区長要望工事・交通安全対策について 市民の心からの要望を、検討会等において却下する事に疑念を感じるが、 如何なものか。 住民にとっては大きな問題であり、当局はそれを履行 する責任があると思うがいかがでしょうか。 財政が厳しく、担当も苦しい言い訳をせざるを得ないのではないか。 実行できるよう手法を考える事はできないか。</p> <p>3 この夏、全国各地で記録的短時間大雨情報が頻繁に発令されている。 当市の水防計画による重要水防箇所 2 カ所の対策についての状況は如何 でしょうか。 あわせてその他の水路・河川の整備状況等は如何でしょうか。</p>

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 個人質問 <input type="checkbox"/> 代表質問	受付	平成 30 年 8 月 20 日
	16 番 2 号		11 時 24 分
質問方式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁方式 <input type="checkbox"/> 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 8 月 20 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	国民健康保険税の負担軽減をもとめて
要 旨	<p>4月から国民健康保険は都道府県化され、県と市町村が運営をしています。財政の責任は県が持つことになり、県が示した納付額を豊明市が被保険者から集めて納めますが、平成30年度は資産割は10%減額されたものの、所得割、均等割、平等割は引き上げられました。被保険者の多くが退職した高齢者となり、年金が減額されているなかで国保税引き上げが二重の負担になります。また、子ども一人あたりの均等割が1200円引き上げになっており、多子世帯ほど大きな負担になっています。被保険者の構成もふまえてこれ以上の負担増を生まないようにするべきではないでしょうか。そこで、</p> <p>国民健康保険税の住民負担を軽くする為、より一般会計からの繰り入れを増やすべきではないでしょうか。</p> <p>とりわけ年齢や所得にかかわらず一人ひとりに賦課される「均等割」は減額するべきではないでしょうか。</p>